

(第3種郵便物認可)

向井町長 (後列左端) らとガッツポーズをする選手=南木曾町役場で



バドミントン

南木曾の蘇南高とJr.ク

町長に活躍誓う

バドミントンの全国大会や北信越大会に出場する、蘇南高校バドミントン部と南木曾ジュニアバドミントンクラブの選手が南木曾町役場を訪れ、向井裕明町長に大会での活躍を誓った。

十六、十九日に愛媛県で開かれる「第二十回全日本ジュニアバドミントン選手権」に、上條昂樹さん(蘇南高二)と神田元憲

さん(同一年)のペア、松井あかりさん(同一年)と小椋梨生さん(同一年)のペアが、それぞれ男女のジュニアの部ダブルスに出場。南木曾クラブの小椋悠起さん(南木曾中二年)がジュニア新

人の部男子シングルスに挑む。また、同クラブの三石達万さん(南木曾小六年)、青木桜子さん(同五年)、青木りり

かさん(同三年)、森遥菜さん(同四年)の四人は、4強以上で全国大会への出場権が得られる「第二十二回北信越小学生バドミントン選手権」(十月八日開幕、福井県勝山市)に出場する。

を背負って戦う。目指すは16強」と力強く話すと、向井町長は「活躍を町中の皆が楽しみにしている。全力を出し切ってほしい」と激励した。(酒井大二郎)

この日は、森さん以外の八人が町役場を訪問。蘇南高バドミントン部主将の上條さんは「個人戦も団体戦のつもりで、チームの思い